

ごんごバスにゆられて



気軽に体験できる土ひねり

「勝北陶芸の里工房」(杉宮)

バス停から西に2キロほど行った高台に「勝北陶芸の里工房」があります。

平成8年に開館し、県重要無形文化財保持者の備前焼作家・山本雄一さんの門下生である花岡勉さんが作品作りを指導しています。

工房は中世の「甲田池窯跡」にあり、鉄分を多く含む耐火性の高い陶土が豊富に出土します。杉宮と備前の土をブレンドした粘土からできる作品は、山本雄一さんの「雄」と杉宮の「杉」

から「雄杉焼」と命名されています。

初心者でも指導員や工房に通う愛好者が親切に指導してくれるので、子どもから高齢者まで土ひねりを気軽に親しむことができます。

窯は電気窯のほか登り窯もあり、登り窯焚きは年2回(6・11月)行われます。登り窯は作品を置く場所での温度が異なるため、どんな作品になるのかは予測不能。窯出し後の焼き上がりを見た時の感動はひとしおです。



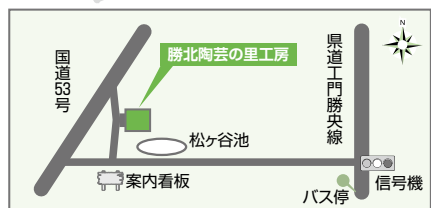
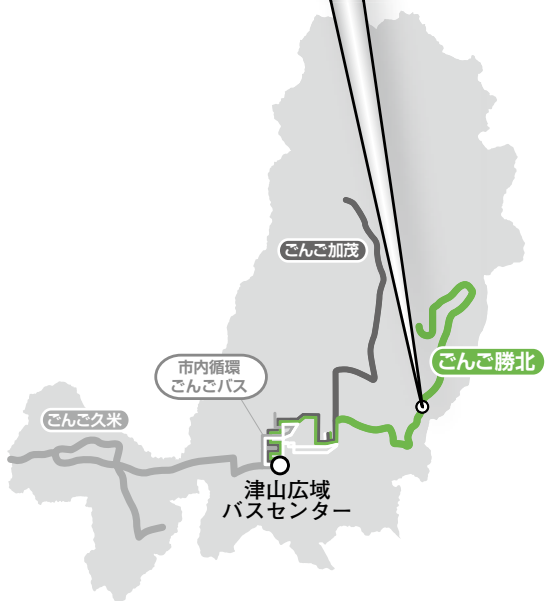
世界で一つだけの自分の作品を作ってみませんか。

開館日時 火～金曜日午後

1時～8時、土・日曜日午前9時～午後7時

料金 使用料(市内大人500円)・粘土代(700円から)

問い合わせ先 勝北陶芸の里工房 29・4010



○定額給付金・子育て応援特別手当… 3

●特集

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定… 4

○市政だより… 6

総合計画 中期実施計画策定
第2次つやまっ子読書プラン策定
無電柱化工事に伴う交通規制 ほか

【まちかど写真館】…………… 12
津山オリエンテーリング大会 ほか
【ごんごクラブ】…………… 14
未来をひっぱる津山人
わたしのおすすめ
【けいじぼん】…………… 17
【くらし】…………… 22
【洋学博覧漫筆】…………… 24
～榕菴とシーボルト～

